Weekly No.1554 / 平成26年11月17日



第2660地区 **Rotary** 吹田西ロータリークラブ

2014-2015 週報

■創立 1980.6.12

事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 東急プラザ江坂1階

☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020

URL http://www.suita-west-rc.org

例会場 新大阪江坂東急イン

〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役 員 会長:田中慶一 幹事:本田智教 会報委員長:郷上 勲

4つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

卓話「身体と心が喜ぶ歩き方」

デューク更家公認 ウォーキングスタイリスト マエストロ 伊達荒人様 清水委員長ゲスト

平成26年11月17日

今週の歌「四つのテスト」

第1554回例会

· 先週内容

▲会長挨拶

田中(慶)会長



選考委員選出及び選考委員会のお知らせ

クラブ細則第1節により選考委員としてのパスト会長を指名させていただきますと共に、選考委員会を今日7時よりメイプルルームにて開催致しますのでご参集下さいます様宜しくお願い申し上げます。

食品の加工、製造業務に携わっております。 平成24年度の食品廃棄物発生量の取りまとめ が農林水産省より発表がありました。食品産 業全体で1年間の産廃物発生量が約2000万トン であり、その内、弊社も携わっている食品製造 業が1580万トンもあるそうです。数字だけ見

ロータリー財団月間

次週 第**1555回 例会予告** 平成26年12月1日

米山奨学生 金ジャンディさん

Weekly No. 1554は郷上委員長が担当しました。 Weekly No. 1555は由上委員が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

ると想像もつきませんが、とんでもない量になってきている様子です。その後も平成25年、本年度と増える傾向もあるようです。

そんな中、産廃物の中にはまだ食べられるのに捨てられるもの、「食品ロス」というものがあります。

食品ロスとは、加工ロス、賞味期限切れ過剰 在庫による店頭から撤去された商品、レスト ランでの食べ残しなどです。日本では年間で 500万トンから800万トンにも上るそうです。 これを日本人一人に換算すると毎日おにぎり2 個ほど捨てていることになるそうです。

大切な食べ物を無駄なく消費し、食品ロスを減らし、環境面や家庭にもプラスになるよう考えていきたいものです。



米山奨学生 金ジャンディさんに奨学金授与

幹事報告

本田幹事

- 。第5回理事会議事録
 - ①12月度プログラムの変更について承認しました。1月度プログラムについて承認しました。
 - ②クリスマス家族会について、12月15日、東急インにて開催することを決定しました。
 - ③国際奉仕事業について タイ、ナコンパノムRCとの事業の実施を 決定しました。詳しくは橋本(芳)委員長 より説明をしていただきます。
- ④地区災害支援委員会からの「積立募金」については次年度より賛同する事を決定しました。

(5) その他

ロータリーフェスティバルについて 担当者 社会奉仕 澁谷委員長 サブ担当 青少年 紙谷委員長 に決定 しました。

1人2.000円の協力金、内容については今 後の理事会にて検討をする。



。米山奨学会より功労者の表彰状が届きまし たのでお渡しいたします。

<u>マルチプルフェロー</u>

小林会員(9回目) 瀧川会員(8回目) 橋本(徹)会員(8回目) 小川会員(7回目) 家村会員(7回目) 河邊会員(6回目) 尾家会員(6回目) 中堀会員(4回目) 田中(慶)会員(2回目) 本田会員(2回目)

功労者 榎原会員 木田会員 田中(孝)会員 西村会員

- 。地区より「ジャパン・ロータリーデーⅡin東 京」のご案内が届いております。来年の2月4 日、東京での開催です。回覧しますので、ご 希望の方は氏名をご記入下さい。
- 。泉ガバナー公式訪問時の集合写真が出来上 がりましたので、お配りしました。1枚1500円です。よろしくお願い致します。
- 。ロータリーの友11月号が届きましたのでお 配り致します。
- 。吹田江坂RCの米谷正夫会員がご逝去されま した。本日が通夜、告別式は明日です。詳し くは事務局までお問い合わせ下さい。

ス 木下委員

米山奨学生 金ジャンディ 様

出席報告

阪本委員長

- 数 47名 ●会 員 ●来 ●出席会員数 41名 ●本日の出席率 93.18%
- ●10月6日の出席率 (メーキャップを含む) 100%

誕生御祝一11月



、国際奉仕委員会

橋本(芳)委員長

今年度、決定していました国際奉仕事業 (スリランカのコロンボセントラルRCとの事 (スリフンガのコロンボセントフルKCとの事業は「職業訓練センターの老朽化が激しく、また諸般の状況を鑑み、この施設を政府の管轄下に置き、今後RCは手を引くことに昨日の理事会で決定した。」とコロンボセントラルRCから連絡がありました。

事実上この事業が消滅いたしましたので、 当初予定していましたタイのナコンパノムRC との公立学校への浄水器の設置事業を、今年

度もさせていただきたいと思います。

早速ですが去年は中止となりました派遣団 を今年度は送りたいと思いますので、是非、 昨年度の派遣団の皆様、そしてまだ行ったこ とのないメンバーの方は是非とも参加してく ださい。2月上旬に行く予定です。よろしくお願いします。

2015年6月に開催されるサンパウロ国際大会 のご参加方法についてのご連絡となります。 国際大会の公式なご案内ホームページは以下 のアドレスになります。

http://www.riconvention.org/ja/2015/Pages/ridefault.aspx

【**IM準備実行委員会** 橋本(徹)副委員長

来年3月14日、私ども吹田西RCがIMのホス トを致します。チラシが出来上がりました。 皆様のBOXへ入れております。

来週18日より、IM2組、11クラブの例会に IM準備委員会メンバーが2人1組でPR訪問致 します。

本日、第11回のIM準備委員会を行います。 委員の方は出席お願い致します。

黎 親睦活動委員会

阿部委員長

テーマ『親睦・奉仕の行動から喜びを』

日時 平成26年12月15日(月) 受付PM5:30~ PM6:00~9:00

場所 新大阪江坂東急イン

会員17,000円 家族14,000円 会費

子供(小学生) 7,000円 (幼 児) 3,000円 リフレッシュオープンした東急インで、ディナーを食べながら魅惑のイリュージョンマジックを観賞したいと 内容 思います。

お子様お孫様には素敵なクリスマスプレゼン トをご用意していますので、会員・ご家族の 皆様の多数の参加をお待ちしております。

※ 米山記念奨学会委員会 木田委員長

本日、山岡会員、杦本会員、長屋会員、清 水会員より特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

、ロータリー財団委員会 榎原委員長

本日、坂口員、澁谷会員、村井会員、大藤会員より特別寄付をいただきました。ご協力 ありがとうございました。

- ◆瀧川会員
 - 息子がやっと結婚いたしました。
- ◆石﨑会員
 - ガンバ大阪、ナビスコカップ優勝!
- ◆坂口会員
- ガンバ大阪、ナビスコカップ優勝!
- ◆荻田会員

2件の税務調査がベストな形で収束しました。その内1件は税務署での説明で終わりました。

- ◆橋本(徹)会員
 - IM PR隊スタート致します。
- IM PR隊 スタート到
 ◆井伊会員
 - 結婚記念日のお花有りがとうございました。
- ◆山岡会員
- 妻の誕生日祝いありがとうございます。
- ◆堀会員

11月1日で会社の本社を東三国から江 坂へ移転し、これで名実ともに吹田の 会社となりました。週報でご案内して おりますので宜しくお願い致します。

- ◆仲辻会員
 - 先週の日曜日、少し良い事と、残念な事がありました。
- ◆榎原会員

本日ロータリー財団の卓話よろしくお 願いします。

本日のニコニコ箱累計のニコニコ箱

37,000円 494,000円

卓話

「ロータリー財団月間」

ロータリー財団委員会 榎原委員長



財団寄付と資金モデルについてお話しさせていただきます。ロータリー財団は皆様からのご寄付を世界中の人々への奉仕に役立ております。寄付はポリオの撲滅や平和の推進といったロータリーの優先活動の中に有効に利用されております。また、財団の補助金はロータリアンが貧困・飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能にしています。未来の世代のためにより良い世界を作るロータリーの活動をご支援ください。

ロータリー財団の標語は世界で良いことを しようです。ロータリー財団の使命はロータ リアンが健康状態を改善し、教育への支援を 高め、貧困をなくし、平和を達成することです。 すべてのプログラムはこの財団の使命にのっとったものとなります。また、寄付はロータリー財団の補助金となり助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

ロータリー財団は皆様の寄付を資金として 皆様のプログラム参加によって地元及び国際 社会に貢献しています。財団プログラムには グローバル補助金、地区補助金、ロータリー平 和センター、ポリオプラス等があります。グ ローバル補助金は2か国以上のクラブ・地区が 六つの重点分野のプロジェクトを共同提唱し、 国際プロジェクトに授与されるものでロータ リーのある国でのみ事業可能です。補助金は1 万5千ドルから上限20万ドルで10万ドル以上は 管理委員会の承認が必要となります。そして DDFに対しては1対1、現金に対しては2分の1 の補助をWFが交付されます。6重点分野、こ れまでロータリアンが世界で活動していた分 野で最も緊要な人道的問題やニーズに取り組 む6つの分野をロータリー財団管理委員会が特 定しました。平和と紛争解決・母子の健康・ 基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の 発展・疾病予防と治療・水と衛生です。

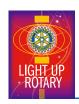
2013-14年度グローバル補助金の承認実績を言いますと世界では人道奉仕が615件、グローバル奨学生が175件、職業研修チームが69件、合計859件です。

地区補助金は地区やクラブの裁量で地元会社や海外で実施する人道的・教育的・社会的など多種多様な奉仕事業に使用することが出来ます。ロータリーがある国でもない国でも可能で、DDFの50%以内で地区が一括して財団に申請します。人道補助、奨学金、職業研修チーム、災害復興支援の事業に使用できます。

ロータリー平和フェローシップは世界の平和研究に特に優れた大学などにロータリー平和センター 6大学5センターを設けて世界各地で紛争の予防と解決のために献身するリーダー候補者を選出し2年間平和研究に専念させます。1期2002年から12期2015年まで日本から派遣の平和フェローは26名でスーダンの難民支援・インドの女性のための雇用機会創出・紛争や災害後の復興支援に活躍しております。

2018年までに地球上からポリオ撲滅宣言、エンドポリオナウを完遂するためにドリーム戦略計画2013-2018が設けられました。ポリオの発症数は本年10月現在パキスタン287件、ナイジェリア6件、アフガニスタン10件、他19件となっています。ポリオ撲滅の唯一最大の脅威は予算不足です。2018年までにポリオを撲滅するのに55億ドルが必要とされております。49億6千万ドルは確保済みですが、5億6千万ドルが不足しております。

ロータリー財団の寄付の種類は大きく分けて3種類、年次基金寄付・恒久基金寄付・使途指定寄付の3つです。年次基金寄付は地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する主な資金源で、シェアシステムを通じてロータリー財団の寄付は世界の人々の



LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを



生活をより良くするための補助金へ配布されております。50%は国際財団活動資金(WF)、後の50%は地区財団活動資金(DDF)に配分されます。年次基金の中ではロータリー財団は最大資源ポリオプラスなどを除いて寄付金を直ちに使わず3年間運用します。寄付金を分けて50%は地区の裁量で使って50%はロータリー財団が所定の方針にのっとって使います。地区が使途決定に発言権を持っているのは地区財団活動資金DDF、そしてロータリー財団管理委員会がその使途を決定するのが国際財団活動資金WFワールドファンドです。2014-15プログラム年度は2011年から12年度の年次基金プラス恒久基金収益が充てられます。

恒久基金寄付はロータリー財団とそのプログラムや補助金の長期にわたる存続を確実にするものです。恒久基金の投資収益の一部では一名を支援しています。基金の貸総額の一名との割合が毎年のロータリー財団プログラムとで現金、遺贈、慈善年金があります。主としてるので、ポリオプラス・ロータリー平和センター・グローバール補助金の提唱者側の寄付などです。

財団イコール寄付集めと思っている方が多 いと思いますがいかがでしょうか?また専門 用語や横文字、それも省略語が多くて分かり にくい、さらには寄付がどのように使われて いるか不透明だという方も多いと思います。 国際ロータリーとロータリー財団は毎年事業 報告を発行しております。そこには寄付金の 使途について詳しく事業報告がされておりま す。さまざまな解決すべき問題を抱えてきた ロータリー財団をここで生まれ変りました。 ちょうどその変った年が昨年です。新しいロー タリー財団の狙いとするところの社会奉仕や 国際奉仕にDDF/地区財団活動資金を活用く ださい。寄付は世界に良いことをする資金を 充実するためのものです。年次基金のみなら ず恒久基金・ポリオプラス・ロータリー平和 センター・6重点分野の大口基金寄付にもご協 力よろしくお願い致します。ロータリー財団 は私たちロータリアンに多くの出会いと感動 をもたらします。私たちロータリアンは世界 で良いことをしようという標語を掲げて人々 の健康状態の改善・教育への支援・貧困の救 済を通じて世界の親善・平和を達成しようと 活動を続けております。一人一人のロータリ アンの意欲と善意が集まって次期社会が幸福 になり世界が平和になっていく大きな力と なっていくことをロータリアンは確信してお ります。

「炉辺談話報告 ~クラブ奉仕~」

クラブ奉仕委員会 高木委員長



9月26日、より良いクラブ奉仕のあり方についてというテーマでクラブ奉仕炉辺談話を開きました。テーブル毎に具体的なテーマを決めて話し合われました。丁度、簡ガバナー補佐のご訪問の前でしたので、私の質問事項の内容に添ってご意見を聞かせて頂きました。

①出席率100%について

定期的に集う事により、一人一人のつながりも深まり、退会防止の役目も果たしているのではないか。

メーキャップの種類も豊富になっているので 是非100%を目指そうという意見でまとまりま した。

②女性会員について もちろん増員していきたい。

③広報について

広告という多数の方々に向けてより、一人一人が直接クラブの良さを伝えていこうと発表されました。

④ホームページについて

フェイスブックの活用と、自らの発信をもっとしようと積極的な意見が出ました。

⑤移動例会について

もっと予算をかけてもいいのではないか。多 くの家族に是非参加していただけるよう工夫 えをしよう。

今回、炉辺談話を終えて強く感じました事は、 吹田西ロータリーに対する皆様方の熱い想い と期待です。

会員様のお店、四季旬彩、雅屋の心のこもった お料理に舌づつみをうちながらも真剣な談話 となりました。

ご意見をこれから実行していくためにも、皆様方のご協力、よろしくお願い申し上げます。